2021年2月20日 第1版

新型コロナウイルス感染防止対策について

■基準とするガイドライン

・全日本軟式野球連盟(JSBB):

感染予防対策ガイドライン(令和2年6月4日改定)

・日本スポーツ協会(JSPO):

スポーツイベント再開に向けた感染拡大防止ガイドライン

スポーツイベント開催・実施の感染防止対策チェックリスト

・長野県における対応方針等

■遵守事項

- 1.選手・指導者・保護者・観戦者のいずれも以下に該当する人は、各大会に参加しない。
 - □体調が良くない(発熱・咳・咽頭痛など風邪に類似した症状、倦怠感、嗅覚・味覚の異常)
 - □同居家族、もしくは身近な知人に感染が疑われる。
 - □過去 14 日以内に緊急事態宣言発令地域または感染拡大地域への往来をしている。
- 2.マスクを持参(参加受付時やオーダー交換時など)
- 3.選手以外のベンチ入りは最少人数(監督1名、コーチ2名、スコアラー2名)とする。
- 4.ベンチに入る際は、必ず団にて持参したアルコール消毒で手指を消毒する。
- 5.グランドや球場施設内で、ツバや痰を吐かない。
- 6.タオル・飲み物(コップ含む)は共用せず、各々個別のものを用意する。
- 7.ゴミは必ず持ち帰る。
- 8・「健康チェックシート」に基づき、当日参加する選手・指導者・保護者などのチェックを当日の朝、必ず行い主催者が提出を定めている場合は、チェックシートの提出を行う。
- 9.大会に参加した者が、大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に速やかに報告する。
- 10.大会参加者に感染が判明した場合、参加者名簿を関係機関に公表する場合があることを事前にチームおよび感染をする家族に周知する。
- 11.上記以外でも感染防止の為に主催者が定めた措置について、その指示に従う。

以上